門 司 税 関

九州経済圏貿易統計のポイントについて
（ 令 和 ８ 年 ９ 月 分 : 速 報 ）

＜対世界＞

〇輸出総額:1 兆 1,395 億円（伸率:＋4.9%） ⇒ 6か月連続のプラス

・順位:6 位、9 月としては 1 位

【順位は、昭和 54（1979）年 1 月以降（573 か月、9 月は 48 か月）による。以下同じ。】

・増加品目:半導体等製造装置（同＋82.2%）、鉄鋼（同＋21.0%）

〇輸入総額:9,922 億円（伸率:＋24.6%） ⇒ 4か月連続のプラス

・順位:14 位、9 月としては 2 位

・増加品目:原粗油（同＋97.0%）、液化石油ガス（同 2.5 倍）

〇差引額:1,473 億円（伸率:▲49.2%） ⇒ 20か月連続の輸出超過

・順位:67 位、9 月としては 10 位

為替レート: 2026 年 9 月:157.43 円/ドル（2025 年 9 月:147.61 円/ドルと比べ 6.7%の円安）

＜品目別動向＞

〇輸出

半導体等製造装置（699 億円→1,274 億円、伸率:＋82.2%）は、韓国（297 億円→639 億円、同 2.2 倍）及び中国（309 億円→400 億円、同＋29.6%）向けが増加し、7か月連続のプラスとなった。

また、鉄鋼（576 億円→697 億円、同＋21.0%）は、タイ（74 億円→122 億円、同＋65.3%）及び韓国（65 億円→97 億円、同＋50.5%）向けが増加し、2か月連続のプラスとなった。

一方、自動車（2,893 億円→2,691 億円、同▲7.0%）は、中国（790 億円→305 億円、同▲61.4%）及びEU（393 億円→131 億円、同▲66.7%）向けが減少し、2か月連続のマイナスとなった。

〇輸入

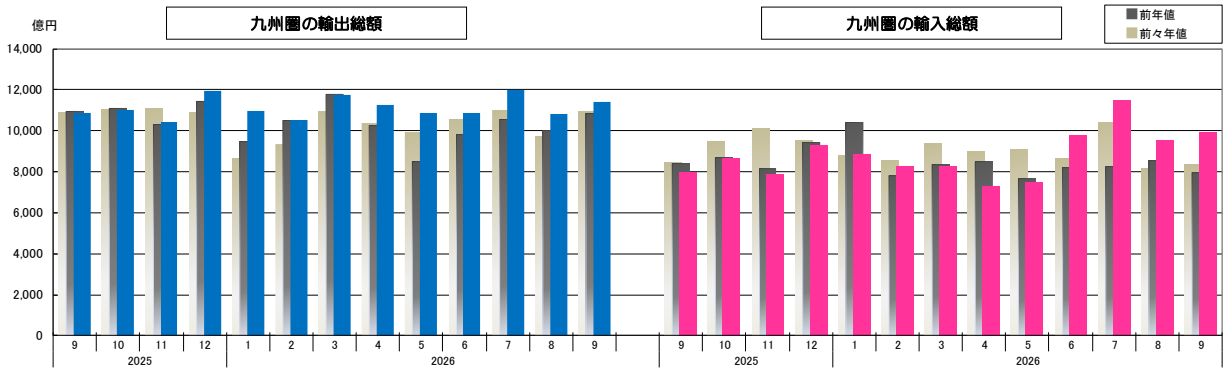
原粗油（1,290 億円→2,540 億円、同＋97.0%）は、アラブ首長国連邦（656 億円→1,568 億円、同 2.4 倍）及びアメリカ（226 億円→756 億円、同 3.3 倍）からが増加し、3か月連続のプラスとなった。

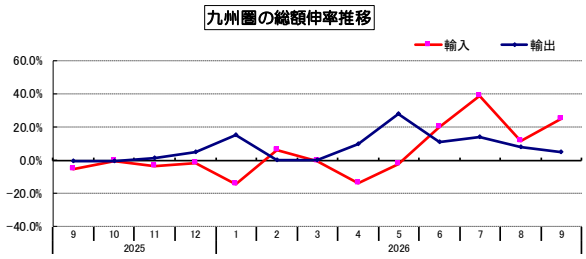
また、液化石油ガス（84 億円→206 億円、同 2.5 倍）は、アメリカ（82 億円→177 億円、同 2.1 倍）及びオーストラリア（実績なし→29 億円）からが増加し、2か月ぶりのプラスとなった。

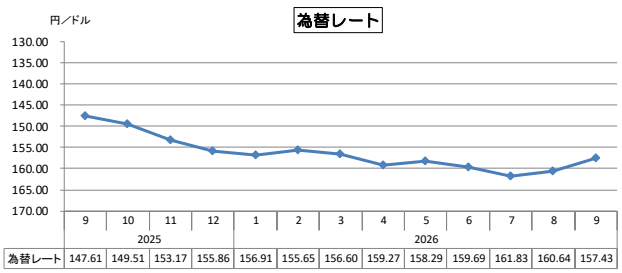
一方、石油製品（342 億円→249 億円、同▲27.3%）は、カタール（149 億円→実績なし）及びクウェート（71 億円→46 億円、同▲35.4%）からが減少し、3か月連続のマイナスとなった。

※ 伸率及び増加・減少は、すべて対前年同月比

令　和　８　年　９　月　分　：　速　報





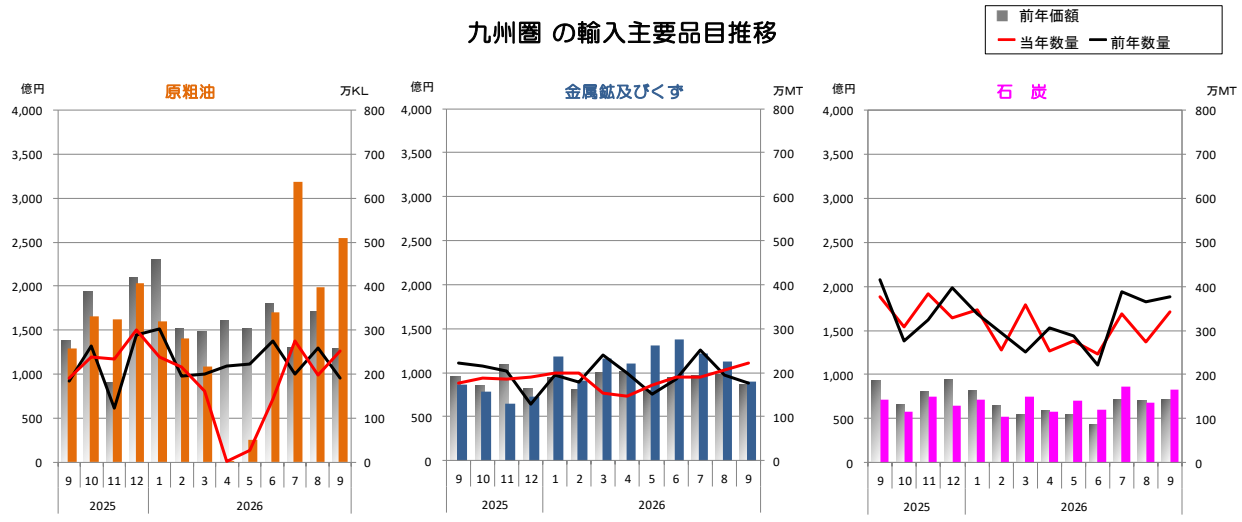


為替レート	147.61	149.51	153.17	155.86	156.91	155.65	156.60	159.27	158.29	159.69	161.83	160.64	157.43

九州圏 の輸出主要品目推移



九州圏 の輸入主要品目推移



※この内容を引用されるときは、「門司税関発表による」と付記してください。